

報道関係各位
共同プレスリリース

2025 年 8 月 25 日

株式会社鴻池組
エムシーディースリー株式会社
株式会社ゼロボード

鴻池組、エムシーディースリー、ゼロボードが共同で進める 建設現場の温室効果ガス算定の DX 化プロジェクトが本格運用を開始 ～ 「ワークサイト」と「Zeroboard」の API 連携で 施工段階の CO2 排出量可視化と管理が可能に ～

株式会社鴻池組（本社：大阪市中区、代表取締役社長：渡津弘己、以下 鴻池組）、エムシーディースリー株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：飯田正生、以下 MCD3）と株式会社ゼロボード（東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下 ゼロボード）は、3 社共同で取り組んできた建設現場における GHG（温室効果ガス）排出量算定の DX 化プロジェクトにおいて、開発が完了し 2025 年春から本格運用を開始しました。2025 年 8 月現在、鴻池組の 200 現場超で活用されています。

本プロジェクトは、MCD3 が提供する建設現場の施工管理・調整業務の効率化システム建設サイト・シリーズ「ワークサイト」と、ゼロボードが提供する GHG 排出量算定・可視化クラウド「Zeroboard」とのデータ連携により、施工段階における CO2 排出量および削減活動実績の可視化と管理を可能にするもので、建設業界における脱炭素経営の実現を支援します。



■ 本 DX 化プロジェクトの成果と今後の展開

2024 年秋より鴻池組の複数の建設現場で実証を開始し、稼働データの自動連携や排出量の可視化に関する検証を重ねた結果、現場ごとの GHG 排出量を安定的かつ継続的に管理できる仕組みを確立しました。これにより、現場担当者が半年ごとに実施していた CO2 排出量集計に関わる業務を日次業務に集約することで、現場の重複作業を減らすとともに、脱炭素活動における PDCA の推進が可能となりました。

2025 年 4 月からは、検証結果をもとに連携機能の正式版を実装し、対象現場への本格展開を開始。今後はさらなる対象現場の拡大を予定しており、全社的な CO2 排出量の一元管理や定期的な削減レポートの作成などにも活用していく計画です。

< 関連プレスリリース >

本取り組みの背景・目的については、プロジェクト開始のプレスリリースを参照ください。

- 2024 年 5 月 16 日発表：鴻池組、MC データプラスおよびゼロボードが 3 社共同による建設現場の温室効果ガス算定の DX 化に向けた取り組みを開始

<https://www.konoike.co.jp/news/2024/202405163326.html>

<https://www.mcddata.co.jp/2024/05/16/news20240516/>

<https://www.zeroboard.jp/news/4437>

■ 会社概要

社名 : 株式会社鴻池組 (<https://www.konoike.co.jp/>)

所在地 : 大阪市中央区北久宝寺町 3-6-1 (本町南ガーデンシティ)

代表者 : 代表取締役社長 渡津 弘己

設立 : 1871 年

事業内容 : 建設事業 - 建設工事の企画、測量、設計、施工、管理、請負、コンサルティング

不動産・PFI 事業

環境事業 - 環境浄化、再生可能エネルギーを利用した発電事業など

社名 : エムシーディースリー株式会社 (<https://www.mcd3.co.jp/>)

所在地 : 東京都渋谷区恵比寿 1-18-14 恵比寿ファーストスクエア 11 階

代表者 : 代表取締役社長 飯田 正生

設立 : 2015 年 4 月 21 日

事業内容 : AI・デジタル技術を活用したサービス・ソリューションの企画開発・提供等

社名 : 株式会社ゼロボード (<https://www.zeroboard.jp/>)

所在地 : 東京都港区三田三丁目 5-27 住友不動産東京三田サウスタワー 10 階

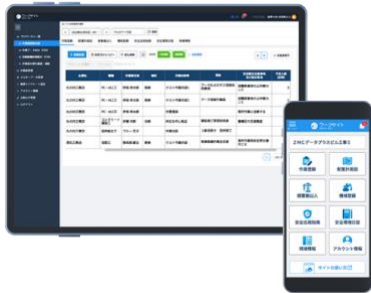
代表者 : 代表取締役 渡慶次 道隆

設立 : 2021 年 8 月 24 日

事業内容 : ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューション「Zeroboard

Sustainability Platform」の開発・提供／サステナビリティ経営に関するコンサルティング／ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営

【ワークサイトとは】



建設現場の管理・調整業務のデジタル化を推進し、業務効率化を実現するサービスです。作業予定・実績やKY（危険予知）活動の記録、安全巡視結果や問題箇所の指摘事項、ゲートや揚重機の使用予定まで、さまざまなデータをインターネット上で一元管理できます。

安全書類の作成サービス「グリーンサイト」と自動連携し、「グリーンサイト」に登録された建設現場データを自動反映されるので、スムーズな利用の開始が可能です。

<https://www.kensetsu-site.com/series/worksite>

※「建設サイト」「建設サイト・シリーズ」「グリーンサイト」「ワークサイト」はエムシーディースリー株式会社の登録商標です。

【Zeroboard とは】



「Zeroboard」は、GHG（温室効果ガス）排出量算定・開示・削減までを支援するソリューションです。国内外のサプライチェーン排出量、製品別・サービス別の排出量（カーボンフットプリント：CFP）をクラウドで算定・可視化するほか、削減貢献量や水資源などの登録も可能で、各種レポートの出力にも対応しています。

算定を入口として、ユーザー企業の課題に合わせた GHG 削減ソリューションを提供することで、企業の脱炭素経営を支援しています。2025 年 6 月現在で、グローバルで約 15,000 社に利用されています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社鴻池組
環境推進部／kankyoku2050@konoike.co.jp

エムシーディースリー株式会社
経営企画部 広報・ブランディング室／ml.info-press@mcd3.co.jp

株式会社ゼロボード
Zeroboard の導入について（営業本部）／sales@zeroboard.jp
報道やご取材について（広報）／pr@zeroboard.jp